

平成22年1月分 香川県の販売電力量について

需要の概要

平成 22 年 1 月の販売電力量は、6 億 9 千 6 百万 kWh と、前年比 100.9% となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、12 月中旬から 1 月上旬までの気温が前年に比べ低めに推移し、暖房需要が増加したことなどから、前年比 101.0% となった。

電灯等の低圧需要の 1 月分の検針期間は、前月（12 月）の検針日～当月（1 月）の検針日の前日までの 1 か月間であるため、12 月における気温影響の一部は、1 月分に反映される。

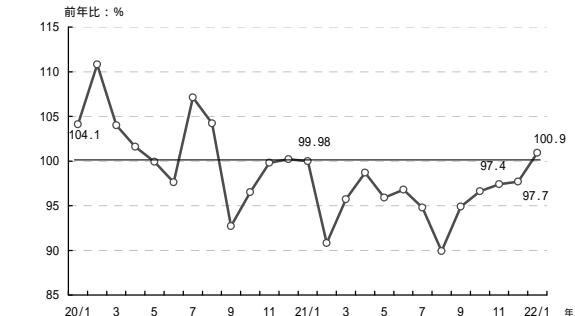
事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、前年比 100.0% となった。

産業用の「大口電力」は、鉄鋼などが引き続き低い水準で推移したもの、化学や機械などが前年を上回ったことから前年比 103.7% となった。

需要実績

		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電灯	278	101.0%
	電力	45	96.6%
	計	323	100.4%
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	157	100.0%
	産業用電力	216	102.2%
	うち大口電力	(170)	(103.7%)
	計	373	101.3%
販売電力量 計		696	100.9%

〔参考 1〕販売電力量の前年比の推移

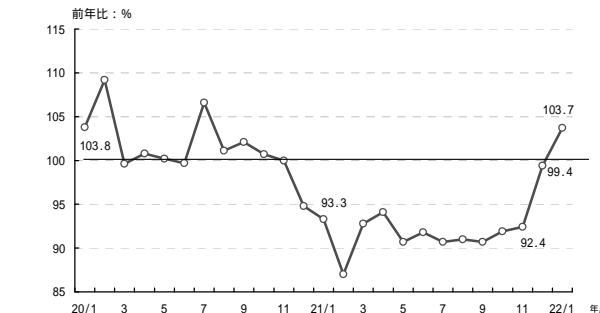


大口電力の主な産業別内訳

△	電力量	前年比		
		22/1月	21/12月	21/11月
食料品	16 (9.3%)	96.9%	97.8%	76.6%
紙・パルプ	13 (7.7%)	99.8%	95.9%	100.7%
化学	25 (14.5%)	112.3%	105.2%	101.7%
石油・石炭	32 (18.6%)	102.1%	89.2%	88.2%
鉄鋼	13 (7.7%)	80.6%	81.5%	72.3%
機械	25 (14.9%)	118.4%	121.2%	98.9%
その他	46 (27.3%)	105.7%	102.5%	99.2%
合計	170 (100%)	103.7%	99.4%	92.4%

() 内は、構成比

〔参考 2〕大口電力の前年比の推移



〔参考 3〕高松市平均気温

△	21/12月				22/1月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実績	9.9	8.5	6.3	8.2	5.5	4.9	7.2	5.9
平年差	1.2	1.0	0.2	0.7	0.3	0.3	2.4	0.6
前年差	1.4	0.6	1.1	0.1	1.3	0.5	1.2	0.2